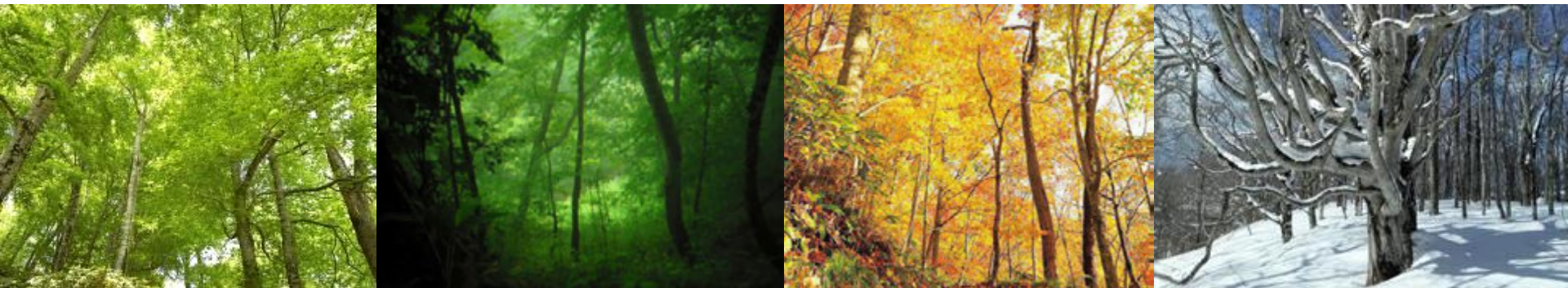


黒松内町ブナ北限の里ツーリズム

「自然の恵みを活かした地域観光の現状」



2015年12月2日
つなげよう、支えよう森里川海 ミニフォーラム in 黒松内

ブナ北限の里ツーリズム コーディネーター
本間 崇文

黒松内町の概要と交流の歴史

黒松内の名の由来: アイヌ語で「クル・マツ・ナイ」(和人の女がいる沢)

人口: 約3,000人 (人口のピーク時は、1955年の約7,400人)

基幹産業: 福祉、酪農を主とする農業

気候: 日本海と太平洋の両海の影響を受ける。春から夏にかけて濃霧が発生しやすく低温となる独特の気候。年間の平均気温は7°C前後。

観光: 国の天然記念物「歌オブナ林を中心に展開」



黒松内山道(1856年)の開削により町が栄える。当時は、長万部から寿都湾へ抜ける重要な内陸路で交通の要所だった。



都市と田舎の交流に取り組んで約30年。歌オ自然の家では四季のブナウォッチング・ツアーを開催。ぶなの森自然学校では、都市部の子どもたちを集め、環境教育キャンプなどを実施。



牧歌的な里山であることからカントリーウォークに適した土地であり、町ではフットパスの整備やウォーキングイベントが盛んである。

平成25～27年度 ブナ北限の里ツーリズムの事業

公益事業・収益事業の両立が目標

赤井川体験農園の管理・運営

道の駅ブナマルシェの運営

体験プログラムの企画開発

体験観光の受入れ、コーディネート業務

情報発信 & 広域観光ネットワークづくり

グリーンツーリズムの推進(H23～)

本町は、都市と農村の交流に取り組み27年が経ちました。近年では、町の来訪者が年間約15万人となりました。しかし、来訪者に長時間滞在してもらうための体験や交流メニューの充実をはじめ、6次産業の推進に向け、ブナマルシェを軸とした食・農・観光の総合的グリーンツーリズムの推進活動を行い、体験交流型観光客の増加を目指します。

1. 交流実践者との受け入れ調整・情報共有
2. ブナ里ツーリズム コーディネート事業の委託
3. ホームページ、インターネットを活用した情報発信
4. 魅力ある交流イベントの開催
5. 農業体験の受け入れ促進
6. 自然体験メニューの充実化、自然環境を活用した交流の促進
7. 地産地消と6次産業化を推進
8. 体験農園の運営



多様なニーズに応える地域観光 = 地域ツーリズム

エコ
ツーリズム

グリーン
ツーリズム

ヘルス
ツーリズム

フード
ツーリズム

ジオ
ツーリズム

ブルー
ツーリズム

フォレスト
ツーリズム

アグリ
ツーリズム

名前は違っても地域で受け入れる人は同じ
総合的なコーディネートが必要



黒松内
低地帯

森里
川海

豊かに
保たれた
エリア

川・海・湿地・森・里・農地 黒松内の豊かさとは？

川 海 湿地

森に降り注いだ雨は、122本の河川から朱太川へ集まり、太平洋側から市街地を抜け日本海の寿都湾へ注がれる。ダム等がほとんどなく、市街地でも産卵時期にはアユ、サケなどの魚を間近に見れる。40種を超える魚類が生息。

森

町の8割の面積は森林である。北限のブナ林の代表で国の天然記念物・歌才ブナ林は、2度の伐採の危機にさらされたが先人の尽力により守られてきた。

里

市街地が無秩序に広がらず、山里川と海がコンパクトにまとまっている。自然と調和した統一感のある農村風景や身近なブナの森を活かしたまちづくりが評価され、平成23年「日本で最も美しい村連合」への参加が認められる。

農地

黒松内低地帯がもたらす丘陵地では、牛がゆったりと草を食む牧歌的な風景が黒松内の農業風景。牛乳、チーズ、アイスクリームといった商品は黒松内の特産品になっている。

自然資源だけでは地域の良さは伝わらない



人資源が活かされてこそ地域の良さが伝わる

ブナ里みてあるきイベント(H25年~H27)
年間6回~7回 地域資源を活用した新たな体験イベントを実施



自然ガイド、体験指導者、達人、名人など12名のプレイヤーが協力



ブナ里みてあるきイベント
秘境小幌駅トレッキング
秘境湖コックリ湖トレッキング
洞爺湖有珠山ジオパークトレッキング
巨木ウォッチング(スノーシューハイク)

プレイヤー 辻野健治さん(室蘭出身)
辻野治子さん(東京都出身)



ブナ里みてあるきイベント
はじめてのヤマメ釣り体験 3回

プレイヤー 佐々木 暁さん
(黒松内町出身)



ブナ里みてあるきイベント

黒松内歴史探訪の旅

第1回 「目賀田帯刀が描いた黒松内山道をゆく」

第2回 「北辺の地作開に生きた流浪の会津藩士たち」

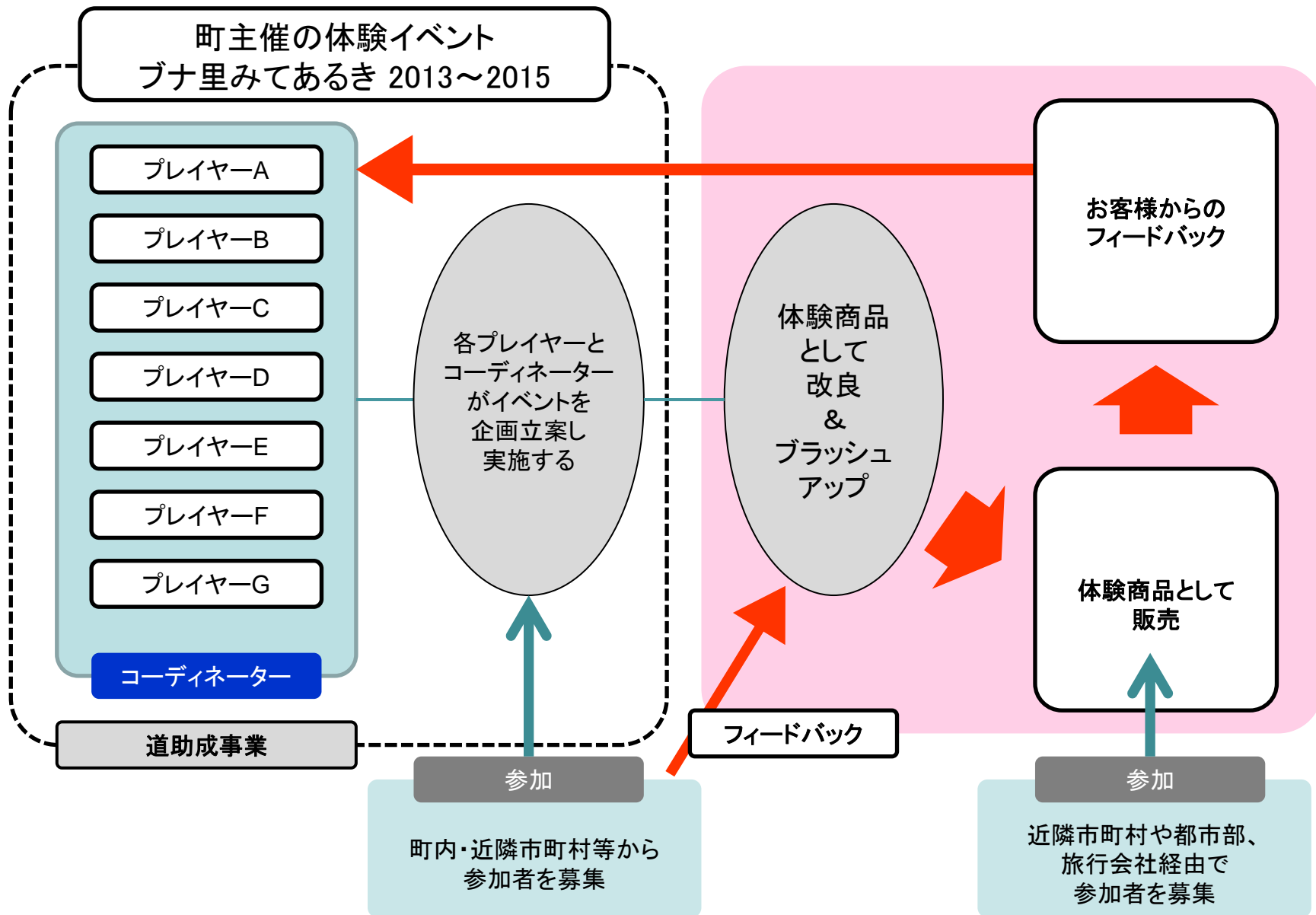
プレイヤー 北村英芳さん
(黒松内町出身)



ブナ里みてあるきイベント
山仕事体験 3回
木登り体験、木の実採集、ブドウ蔓採取

プレイヤー 佐藤悦郎さん
(黒松内町出身)

地域資源を活かした体験商品づくりのプロセス



ブナ北限の里ツーリズム 体験ブック 2015

ブナ北限の里くまつない
体験メニュー

3. 釣り

手ぶらで釣り体験

4月～11月 2時間30分～ 大 人 3,000円～
小学生 1,800円～

黒松内を流れる集太川は、ヤマメ、アユの釣りなど釣りファンに人気のスポットです。また、太平洋・日本海にも近いことから海の釣り体験も可能です。

- ・出発時間・集合場所は事前にご相談ください。
- ・定員：原則4名まで

※小学生は3年生以上、用具のみレンタルも可能
※竿・ウェーダー・バケツ・仕掛け・餌・保険料込み
※貸しウェーダーは大人用のみ

6. 自然・文化

秘境駅 トレッキング体験

5月～11月 4時間 (トレッキング1.5h) 大 人 3,000円
小学生 2,500円

全国の秘境駅ランキングでNo.1になった小櫃駅は、鉄道と船舶以外では最近が難しい秘境駅として知られています。定年に富んだトレッキングルート歩き、小櫃駅から野村駅へ。

- ・出発時間：①8:30～12:30 ②11:30～16:00
- ・お一人様での申込み可 (料金は@10,000円)
- ・集合場所：ぶなの森温泉 or 道の駅
- ※持ち物/長袖シャツ、長ズボン、帽子、登山靴、水筒等、
※7名以上の団体受け入れは別途ご相談ください。
※フットパスコースガイド、黒松内自然山ガイドも承ります。

9. 自然

四季のブナ林 ガイドウォーク

1月～12月 2時間30分 (歌オナナ林コース) 大 人 4,000円
小学生 2,000円

国の天然記念物に指定されている歌オナナ林を自然ガイドと一緒に散策。四季折々のブナに癒されませんか。

- ・お一人様での申込み可 (4,000円)
- ・集合場所：歌オナナ林駐車場
- ※持ち物/
夏・長袖シャツ、長ズボン、帽子、動きやすい靴、雨具等
冬・防寒具、防寒靴、手袋、帽子

1. 食・自然

ガレージ焼肉とハンモック体験

4月～11月 2時間30分 大 人 3,000円
小学生 1,500円

天気が悪くてもバーベキューをするのが黒松内流。名物ガレージ焼肉で気分はすっかり黒松内っ子！添削ブナ林で数倍ハンモック体験もどうぞ。

- ・集合場所：道の駅 or ぶなの森温泉
- ※10名以上の団体受け入れは、別途ご相談ください

4. 農業

体験農園でトマト・トウキビ狩り

8月～10月 30分 大 人/子供 600円

黒松内町赤井川体験農園では農業不使用化学肥料不使用でトマトやトウモロコシを栽培しています。

- ・集合場所：赤井川体験農園
- ・受付時間：午前9:00～
- ※トマト狩り
400gのトマト持ち帰り付/産直 200g 150円～
- ※トウキビ狩り
3本持ち帰り付/産直 1本 150円～

7. 自然・歴史

黒松内山道 歴史巡り

4月～11月 3時間 大 人 1,000円
小学生 500円

太平洋から日本海を抜ける黒松内山道の結晶を描いた目貫田帯刀が歩んだ山道跡や宿場 跡地等を巡る歴史探訪の旅。

- ・集合場所：午前9:00 道の駅
午前9:20 ぶなの森温泉
- ※7名以上の団体受け入れは、別途ご相談ください
- ※ブナの木でつくった通行札をプレゼント！

10. オリジナル

オーダーメイドみてあるき

1月～12月 4時間～ 大 人 8,000円
小学生 4,000円

楽しみ方は人それぞれ、自然体験以外にも手作り体験や工芸作家、家具職人、画家、食のマイスターなど、個性豊かなぶな人を訪ね歩くコースなどもアレンジします！

- ・1名様からコーディネート可
- ※ブナ北限の里「黒松内」をより深く体験したいという方へ
- ※英語での対応もいたします。Support for English speakers.

2. 山仕事

山野草観察と山仕事体験

4月～10月 2時間30分 大 人 1,000円
小学生 1,500円

地元の山林をよくよく愛する北の山菜オヤジが山仕事術や木登り術を丁寧に指導します！

- ・集合場所：ぶなの森温泉
- ・午前9:30～/午後1:30～
- ※7名以上の団体受け入れは、別途ご相談ください
- ※作業着、長靴、軍手の貸出可 (ワイズ、数限りなくあり)

5. 農業

アスパラ・フロッコウ農園 畑仕事体験

6月～10月 1時間 大 人 1,000円
小学生 500円

丘の上の手作り加工センター「トクフェール」に近い目名地区今田農園で畑仕事に挑戦。ふるさと野菜のお届けあり！

- ・集合場所：今田農園 (黒松内町目名地区)
- ・受付時間：午前10:00～午後4:00 (要時間指定)
- ※持ち物/汚れてもよい服、帽子、長靴、軍手等
- ※4、5の農作業体験については、作物の生育・収穫状況やスタッフの勤務状況により体験をお受けできない場合もございます。

8. 自然・文化

浴谷式 かんじきハイク

1月～3月 2時間30分 大 人 4,000円
小学生 2,000円

黒松内名物「浴谷式かんじき」を履いて冬のブナ林散策にだけげよう！

- ・集合場所：道の駅 or ぶなの森温泉
- ※7名以上の団体受け入れは、別途ご相談ください
- ※天候、積雪状況によりコース設定等変更する場合があります。

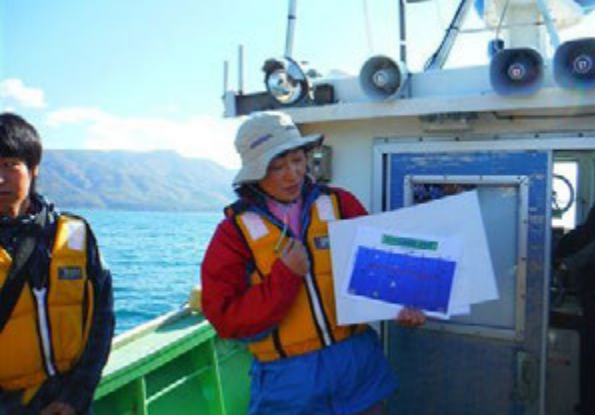
申込み方法

申込みは、電話、ファックス、Eメールにてお願いします。
申込みに際して、参加者全員のお名前・生年月日・住所及び、代表者のご連絡先、体験名をお知らせください。
電話、ファックスまたはEメールにて担当者より 確認のご連絡をいたします。

申込み＆問合せ

ブナ北限の里ツーリズム
北海道寿都郡黒松内町字黒松内306番地1
生活改善センター2F ブナ里ツーリズム事務局/担当:本間
TEL&FAX:0136-72-3597
Mobile: 090-5229-2056
E-Mail: bunasatotourism@gmail.com

9種類の体験商品を販売



森里川海が凝縮する黒松内低地帯の素晴らしさを伝える地域観光を目指す



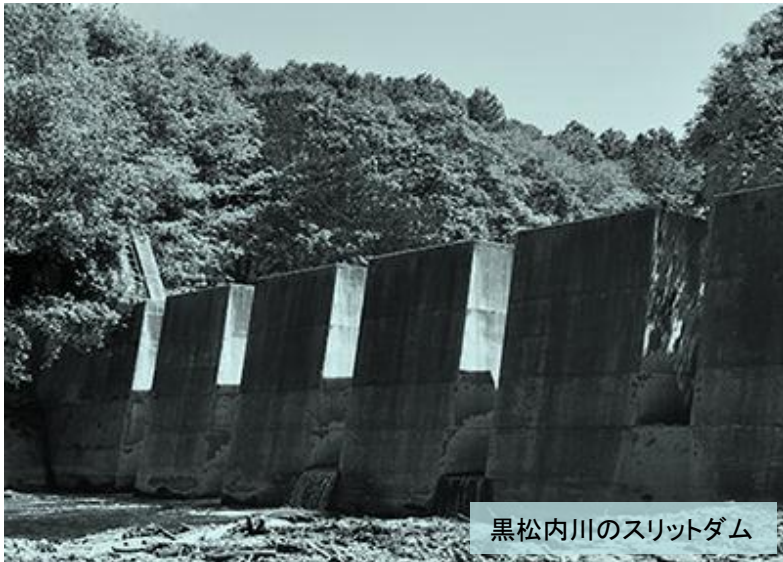
里山環境を守り楽しみたい、黒松内で暮らしてみたいという都市部のファンを増やす



地域住民によるボトムアップの取組みで地域ツーリズムを推進

今後の課題

- ・地域を知ってもらうための情報発信の工夫
- ・森川里海を総合的に体感できるプログラムの開発
- ・担い手の育成（地域ツーリズムの理解促進をリード）
- ・外国人旅行者の受入れ体制づくり（インバウンド対策）
- ・広域連携による地域ツーリズムの推進



ダムがなくなれば、サケ、マスなどが上流部まで遡上しやすくなり魚類や他の生物にとって豊かな環境がつくられます。地域ツーリズムも同様に、行政境界の垣根を取り除くことで、広域エリアで推進する豊かな観光圏が生まれます。

地域住民一人一人が豊かな自然環境を誇り 都市部の人々に豊かな社会のあり方を伝えていきたい

五位尾商店



ブナ北限の里 北海道 黒松内町

私たち黒松内のまちは、これまで

自然とともに生きるまちづくりを続けてきました。

今から三十年以上も前、多くの素朴だった田舎は、

折からのリゾートブームに乗り遅れまいとして、

ゴルフ場、スキー場、ホテルのリゾート三点セットのまちづくりを選択しました。

私たちの田舎は自然になじまない開発をしないことを選びました。

21世紀を迎えた今、この選択が正しかったことを確信しています。

なにもない田舎です。でもきっとあなたの心を癒します。



黒松内町ブナ北限の里ツーリズム・本間崇文
「自然の恵みを活かした地域観光の現状」

ご清聴ありがとうございました

